

「紅葉カーペット」(鈴木 孝氏)

<http://www.okunijinja.jp/>

奉祝

天皇陛下御即位二十年

## 師走向春

当社門前に崇敬者の運営により「小國ことまち横丁」が十月二十五日にグラントオープン致しました。工事期間中ご参拝の皆様方にはご不便をお掛けしてりましたが、完成により軽食・喫茶を楽しみながらのご休憩やご歓談が可能となりました。また、お茶を初めとする当地の名産品、お煎餅やかりん糖等のお買物も楽しめるようになりました。更に、当社手前の県道沿いに、おろしそばが自慢の「宮前蕎麦・かんなぎ」が開店いたしました。今秋の紅葉狩りは例年同様に観賞出来ましたが、観賞後はことまち横丁にて新たな過ごし方が出来たのではないのでしょうか。「小國神社は神々しく厳肅であるし、紅葉も大好き。横丁の楽しみもできた。」という有難い声も戴きました。新しいうちは興味が沸き人も集まりますが、一過性にならぬよう参拝者第一で真摯にまた丁寧に対応して戴けるものと、店长さんに期待致しております。このように神社に関わる施設の充実が地域振興の一助になれば大変有難いことだと存じます。将来は門前町として更に発展することにより、しいてはご神徳の更なる発揚に繋がるものと信じております。

さて、「御鎮座一四五〇年記念事業」ですが、旧社務所跡地に建設した「倉庫」が完成いたしました。これには旧社務所にありました社用品の保管管理に利用しております。そしていよいよ来年は「斎館並びに参拝者休憩所」の建設工事に掛かります。今後も社報等により進捗状況をお知らせいたしますが、引き続き変わらぬご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

ところで、当社では「神前結婚式」をご奉仕しておりますが、最近の結婚式の傾向は日本的な神前での挙式を好む本格指向が多いようです。一方、披露宴となると新郎新婦の気に入った会場で個人的な演出を交えての披露宴を催すといった傾向になっているとのことです。更に当社の場合は参道を歩き結婚式に臨む方式が増加しています。何れにしても、大切な人生儀礼である結婚を真剣に考えたいということは、大変結構な傾向であります。

今年も残すところあと僅かとなり、迎春準備も最終段階となりました。氏子崇敬者の各位におかれましては、ご自愛の上良いお年をお迎え下さいますようお願い申し上げます。

### 新嘗祭の斎行・奉納農産物品評会の表彰

境内の紅葉が見頃を迎え、大勢の参拝者で賑わう十一月二十三日、新嘗祭が斎行されました。

ご神前には氏子の皆様方よりご奉納いただきました農産物をお供えし、大前に今年一年の豊穰をご奉告、感謝申し上げます。

また、今回で五十二回目を迎える恒例の奉納農産物品評会が、舞殿横にて当社振興会の主催により開催されました。

三三七点もの出品をいただきました奉納農産物は、新嘗祭斎行後の即売会にて大盛況のうちに完売となりました。ここに品評会にて受賞された方々をご報告させていただきますとともに、ご協力いただきました皆様方に厚く御礼申し上げます。



奉納の農産物 (11月23日)

- 第一位 牛 飼部農会
- 第二位 上川原部農会
- 第三位 宮代西部農会
- 第四位 赤根部農会
- 第五位 草ヶ谷部農会

#### 〈小國神社賞〉

米 中川上 鈴木 定男

白根 牛 飼 田中 誠

大根 宮代東 大場 正一

生姜 宮代西 角ヶ谷武治

治郎柿 谷 中 朝比奈輝男

#### 〈遠州中央農業協同組合代表理事賞〉

米 円田上 鈴木 紀雄

茶 中川上 本多 利吉

レタス 谷 中 村松 久雄

里芋 草ヶ谷 高柳 辰二

メロン 米 倉 平田 秀幸

#### 〈小國神社振興会賞〉

大豆 片瀬 片岡 宏誌

キャベツ 宮代東 松尾 徳次

ネギ 円田下 鈴木 照男

馬鈴薯 中川上 伊藤 誠

キウイ 赤根 鈴木 正利

#### 〈特等賞〉

米 円田上 鈴木三千雄

薩摩芋 宮代西 小川 達男

ツクネ芋 宮代東 米山 昭三

大根 赤根 小池 昭治

干柿 赤根 鈴木 新一

#### 〈特別賞〉

九点出品 円田下 鈴木 照男

(敬称略)



菊花展 (11月1日)

### 篤志奉納者に感謝状の贈呈

十一月二十三日の新嘗祭斎行に併せ、年間に物品等をご奉納いただきました方々に、感謝状と記念品の贈呈をいたしました。

本年は、小國重年の掛け軸・塩井神社の鳥居・薪割り機が奉納されました。ここにご芳名を記載し、改めて厚く御礼申し上げます。

- 掛け軸 塩澤茂雄 (天宮)
  - 鳥居 松尾 要 (一宮)
  - 薪割り機 永田光司 (草ヶ谷)
- (順不同・敬称略)



塩井神社・鳥居

### 記念事業の進捗状況



齋館・参拝者休憩所の完成予定図



倉庫の完成



隠れ河原のかりん糖



もち焼きせんべい

### 小國ことまち横丁 グランドオープン

十月二十五日に門前の指定売店が、新たに「小國ことまち横丁」としてグランドオープンいたしました。ご参拝の折には是非お立ち寄り下さい。



茶寮・宮川



かなび (11月25日オープン)

### 宮前蕎麦「かなび」開店

### 神道政治連盟四役会の開催

去る十一月二十六日夕刻より、当社におきまして神道政治連盟の四役会が開催されました。遠方にもかかわらず、宮崎会長・長曾我部副会長・後藤副会長・山本総務会長と事務局の皆様にお越しいただき、幹事長の当社宮司を含め会議が開かれました。翌朝には正式参拝を賜り、紅葉もご覧いただきました。

後日、後藤副会長様より当社参拝にあたり詠まれました歌をいただきました。

遠江の 小國のやしろ 秋たけて  
老ひし 櫛の木 神さびにけり

宮川の 川面にうつる もみじ葉の  
かげ あざやかに 秋を彩る



神政連四役会 (11月27日)

### 氏子青年会の活動

去る八月九日に、全国氏子青年協議会全国大会が東京にて開催され、小國神社氏子青年会より会員二〇名が参加しました。平成二十二年に静岡県が当番となるため、二年後の開催に先立ち大会の進行状況などを参考にするために研修旅行を兼ねての参加となりました。また七月二十七日に、「夏フェスタ」を神社境内にて開催しました。焼きそば・かき氷・ヤマメのつかみ取りや大道芸・バザーなど催し、大勢の方にお楽しみいただきました。さらに十一月三十日には、赤や黄色と色鮮やかに紅葉が見頃を迎えた境内にて、「おはたき餅」を振る舞いました。会員が炭火で網焼きし、醤油を付けて海苔を巻いた香ばしい匂いは訪れる人達の食欲を誘い、午後三時には用意したお餅は全て無くなりました。



氏子青年会主催・夏フェスタ (7月27日)

小國神社振興会・視察研修旅行の実施

小國神社振興会（岩瀬静夫会長）では九月二日～三日にかけて、四十名の参加者にて視察研修旅行を実施いたしました。

初日は神社本庁神殿で正式参拝の後、庁内の施設を本庁職員により丁寧にご案内いただきました。浅草へ移動しました折には、ご多忙にもかかわらず参議院議員・有村治子先生がお越しになりました。ご挨拶と記念撮影を実施いたしました。一行は南房総・小湊に宿泊し、二日目は玉前神社に正式参拝し、堀川宮司様よりご由緒のご説明を受けました。その後は、晴天の東京湾アクアラインを通り、帰路に着きました。



有村治子参議院議員と記念撮影（浅草）

敬神婦人会親睦旅行の実施

当社敬神婦人会の親睦旅行が、七月二十八日より二十九日にかけて会員四十四名参加のもと栃木方面にて実施されました。

初日は、蔵造りの建物がつづく小江戸とちぎにて散策をし、続いて「日本一えびす様」でも有名な大前神社にて正式参拝をいたしました。その後、益子焼窯元にてお土産をお買い求められ、益子温泉にて宿泊いたしました。懇親会では、毎年恒例の会員による歌やダンスが披露され、最後には会員が会場に広がって踊り、楽しいひとときを過ごしました。

翌日は、埼玉県に向かい武蔵一宮水川神社に参拝後、鉄道博物館を見学いたしました。また、昼食の後は駄菓子横町を散策し帰路につきました。両日も天候に恵まれ、会員同士の親睦を深められた有意義な旅行となりました。



小池まさ子会長を囲んで（懇親会場）

命 名

平成二十年

六月二日～十一月三十日

佐々木玲奈 袋井市  
安藤穂歩 藤枝市  
山崎汐梨 掛川市  
栗田澪 袋井市  
鈴木詠太 袋井市  
佐藤隆貴 浜松市  
三浦陽葵 磐田市  
森下心花 掛川市  
村松

第7回国際銘茶品評会（韓国大会）にて金賞を授与された太田茶店により扁額の奉納



矢野美咲 大井町市  
浅羽美名 富士市  
高橋美太 浜松市  
住川凛 菊川市  
森口歩 浜松市  
今村奏 磐田市  
岡庭晴琉 長野県  
橋本優芽 袋井市  
内藤巨汰 掛川市  
小倉紬 森川市  
須田賀仁 香川県  
小野愛里 濱川市  
横山碧依 菊川市  
村松碧依 森川市  
村松碧依 森川市  
大林誠和 菊川市  
森上拓真 浜松市  
中村夏梨 森川市  
渡邊律貴 森川市  
原田知英 森川市  
坂井虹太 森川市  
松野弘樹 森川市  
小栗海博 森川市  
鈴木頼人 掛川市  
村松慶人 掛川市  
山下明莉 森川市  
赤堀颯哉 御前崎市  
堀井颯実 御前崎市  
岩崎夏希 掛川市  
天野葉月 磐田市  
井上結稀 磐田市  
河原崎真凛 御前崎市  
栗田幸より 袋井市  
山本幸史 掛川市  
中川幸史 掛川市  
川村優海 藤枝市  
船木優希 掛川市

林千晶 森戸町  
瀨野尾真 松西市  
松井志優 湖西市  
鈴木蓮理 森町  
片山梨理 浜松市  
加藤友菜 袋井市  
水嶋友菜 袋井市  
板倉瑞季 磐田市  
渡部瑠奈 掛川市  
寺田琉夏 掛川市  
増田蓮 御前崎市  
川村美結 濱川市  
鈴木悠華 濱川市  
中垣伶菜 掛川市  
田端結菜 掛川市  
安藤優心 森川市  
川口絢菜 掛川市  
齊藤美空 森川市  
大場美空 森川市  
武藏谷爽 森川市  
平野暖心 森川市  
鈴木陽大 森川市  
久野結香 森川市  
山下虎之助 磐田市  
中山楓太 掛川市  
瀬ノ口伶 掛川市  
松田伊吹 磐田市  
尾崎翔啓 磐田市  
鈴木凱翔 磐田市  
鈴木健太朗 浜松市  
河口真依 袋井市  
西村咲那 袋井市  
森勇翔 袋井市  
夏目怜奈 袋井市

○当社では、お子様の命名を申し受けております。



## 新春祈禱のご案内

平成二十一年の新春祈禱を例年通りご奉仕いたします。  
 当日の受付は混雑が予想されますので、年内の予約受付をご利用ください。  
 尚、個人の祈禱は当日受付にて毎日ご奉仕いたしております。  
 ご家族お揃いでご参拝くださいませう。ようご案内申し上げます。



初詣の拝殿前（平成20年正月）



新年の祈り（平成20年正月）

- 一、予約対象 会社及び個人事業者
- 一、申込方法 電話またはFAX等にて申し受けます。
- 一、ご相談、ご不明の点がありましたら、左記までお問い合わせください。

小國神社 新春祈禱予約係  
 TEL ○五三八一八九一七三〇二  
 FAX ○五三八一八九一七三六七

### 一平成21年 厄年表一

		前 厄	本 厄	後 厄
男 性	昭和25年 60才	昭和24年 61才	昭和23年 62才	
	昭和44年 41才	昭和43年 42才	昭和42年 43才	
	昭和61年 24才	昭和60年 25才	昭和59年 26才	
	昭和49年 36才	昭和48年 37才	昭和47年 38才	
女 性	昭和53年 32才	昭和52年 33才	昭和51年 34才	
	平成4年 18才	平成3年 19才	平成2年 20才	

## 厄除大祭のご案内

人生の節目に当たる厄年は、健康、仕事、私生活などあらゆる面で難いやすい年頃といわれ、無事を願う気持ちは今も昔も変わりません。

小國神社では一月二十日より二月三日まで厄除大祭を執り行います。平成二十一年の厄年に当たる方は、「厄除」のご祈禱をお受けになり、健やかな日々の生活をお過ごしください。

尚、二月三日は混雑いたしますのでお早めにお越しくださいませう。ご案内申し上げます。

- 祈禱料 五、〇〇〇円より
- 厄除大祭神札及び御守を授与いたします。
- 祈禱受付 午前九時～午後四時



静岡県市町村対抗駅伝大会第4位の森町代表選手団（11月23日）

# まつり歳時記

十二月～三月

## 十二月 師走

- 一日 月次祭 (午前九時)
- 六日 本宮山月次祭 (午前十時)
- 十八日 月次祭 (午前十時)
- 十八日 滝宮社例祭 (午前十時)
- 十八日 初穂献納祭 (午前十一時半)
- 二十日 鎮火祭 (午後三時)
- 二十三日 天長祭 (午後九時)
- 二十五日 煤払祭 (午後一時)
- 三十一日 大祓式・除夜祭 (午後三時)

## 二月 如月

- 一日 月次祭 (午前九時)
- 三日 節分祭世話人祈禱祭 (午前十一時)
- 三日 節分祭 (午後二時)
- 六日 本宮山月次祭 (午前十時)
- 十一日 紀元祭 (午前十時半)
- 十五日 覆社聖子社白樹祭 (午前九時)
- 十五日 塩井神社例祭 (午前十時)
- 十八日 祈年祭 (午前十時)

## 一月 睦月

- 一日 初祈禱祭 (午前零時)
- 一日 歳旦祭 (午前三時)
- 一日 天皇陛下御即位二十年奉祝祭 (午前三時)
- 二日 日供始祭 (午前八時)
- 三日 元始祭・追難祭 (午前八時)
- 三日 田遊祭 (午後一時)
- 六日 本宮山例祭 (午前十時)
- 七日 昭利天皇祭遙拝式 (午前八時)
- 七日 神明宮参拝 (午前九時)
- 八日 寒の丑日水汲祭 (午前二時)
- 十一日 手鋸始祭 (午前九時)
- 十七日 八王子社例祭 (午前九時)
- 十七日 御弓始祭 (午前十時)
- 十八日 月次祭 (午前九時)
- 十八日 どんど焼祭 (午前九時半)
- 十九日 甲子祭 (午前九時)
- 二十日 二月三日 厄除大祭 (午前九時)

## 三月 弥生

- 一日 月次祭 (午前九時)
  - 六日 本宮山月次祭 (午前十時)
  - 十七日 真田城趾慰霊祭 (午前十時半)
  - 十七日 鉾執社例祭 (午後一時半)
  - 十八日 月次祭 (午前八時)
  - 二十日 春季皇霊祭遙拝式 (午前九時)
  - 二十日 初甲子祭 (午前九時)
- (例祭日程のお知らせ)  
四月 十七日 前日祭 (午前十時)  
十八日 例祭 (午前十時)  
十八日 舞楽奉奏 (午後二時)  
十九日 舞楽奉奏 (午前十一時)  
十九日 神幸祭 (午後二時)

### 師走の大祓

十二月三十一日午後三時より師走(年越)の大祓式を斎行いたします。

当日、ご参列いただければ神職とともにお祓いをお受けいただけますので是非ともご家族の皆様お揃いでお申し込みの上、ご参列いただきますようご案内申し上げます。

尚、大祓の人形は一ヶ月前より、祈禱をお受けいただきました方々に、または社頭にてお頒けいたしております。ご希望の方は当社までお問い合わせ下さい。

皆様と一緒にお願いをして、清々しく新たな気持ちで新年を迎えましょう。

小國神社社務所 大祓係

TEL 〇五三八一八九一七三〇二  
FAX 〇五三八一八九一七三六七



師走の大祓 (12月31日)

### 古代の森シリーズ 24

#### 神籬

神籬とは古代より榊などが依代となる臨時の神座です。主に地鎮祭をはじめとする現地に赴いての祭祀に用いられます。当社では、現地の中央付近に青竹を二間間隔で四方に立て、注連縄を張り巡らして紙垂を付けて神域をつくります。その中央に榊に大きな紙垂をつけた神籬を立てます。十一月に当社で斎行される「稻祭」・「疫神斎」・「地鎮祭」は特殊な神籬祭祀となります。これらの祭祀は日をおいて一続きの神事とされ、二十三日の新嘗祭が総括的な祭となります。



神籬祭による地鎮祭



サンコウチョウ（雄親に餌をねだる4羽のヒナ）（7月1日）（鈴木智丈氏提供）



日本会議・桜島有三事務総長ご参拝

「小國の杜・点描」



出雲大社・特別参拝（7月8日）



紅葉まつりのお茶席（山下社中）（11月30日）



俳優・秋野大作氏ご参拝（9月30日）

平成二十年十二月二十日  
 「玉垂」（たまだれ）第二十四号  
 題字揮毫 神社本廳前総長 工藤 伊豆  
 発行 小國神社社務所  
 郵便番号 四三七〇二二六  
 住所 静岡県周智郡森町一宮三九五六一  
 電話番号 〇五三八（八九）七三〇二  
 FAX 〇五三八（八九）七三六七  
 印刷 (株)デザインオフィス エム・エス・シー

撮影対象期間を秋だけでなく初夏までにのびし初めて実施された「第七回小國神社写真コンテスト」において、最優秀賞に選ばれた鈴木孝氏の作品を掲載いたしました。平成十九年十一月二十八日の撮影とのことですが、この時期は多くの写真愛好家にて溢れます。

表紙写真について

撮影対象期間を秋だけでなく初夏までにのびし初めて実施された「第七回小國神社写真コンテスト」において、最優秀賞に選ばれた鈴木孝氏の作品を掲載いたしました。平成十九年十一月二十八日の撮影とのことですが、この時期は多くの写真愛好家にて溢れます。

○「玉垂」二十四号をお届けいたします。新嘗祭を主に秋の祭事等をご報告させていただきます。先号にて少し触れましたサンコウチョウの写真は鈴木智丈氏よりご提供戴きました。厚く御礼申し上げます。お宮の柱に生きる動物に限らず植物・風景等の情報があります。是非お寄せ願います。  
 ○十月二十五日に「小國」とまち横丁」がグランドオープン。その一ヶ月後の十一月二十五日に「宮前蕎麦・かななび」が開店しました。これは正に「子年縁年」のご神徳であることは間違いありません。神社の門前を担う皆様方のご活躍を期待いたします。

編集後記



木と鉄のインテリア展（子から丑へバトンタッチ）